

- 森林税を活用した防災・減災対策を県内各地で進めた結果、台風時の倒木に伴う停電時間の短縮や洪水時の流出木の防止・軽減などの成果が得られている。
- 下記の防災・減災対策は、R2年度末時点で基本方針の目標値を達成する見込みだが、依然として対策が必要な箇所は多く残されている状況。
- そこで、**基本方針の目標値を上方修正**した上で、R3以降も引き続き事業を行い、県土の強靱化を着実に推進する。

事業名	現行の目標値	R2末 進捗見込	目標値 改正（案）
ライフライン 等保全対策	安全が確保される主要なライフライン等 概ね 55箇所 程度/5年間	100箇所	130箇所
道路への倒木 防止事業	県管理道路沿線の道路区域 外の危険木伐採 概ね 15箇所 程度/5年間	19箇所	20箇所
河畔林整備事業	県管理河川の整備 概ね 45箇所 程度/5年間	64箇所	75箇所
	市町村管理河川の整備 概ね 75箇所 程度/5年間	77箇所	100箇所



【道路への倒木被害（高山村）】



【危険木除去後（大町市）】